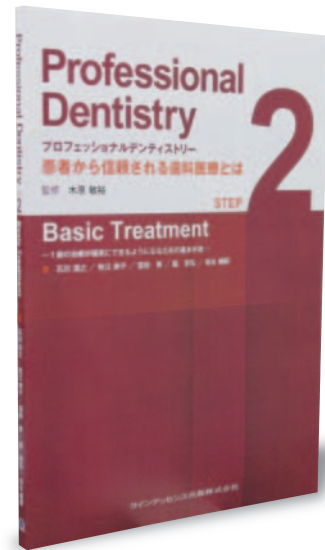


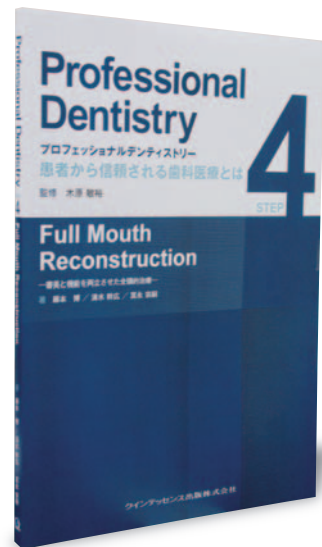
Coming Soon



すべての治療は、歯の治療から始まる。
全顎的な治療に取り組み前に習得すべき、
決して疎かにはできない基本術式を集約。

2013年
11月
刊行予定

STEP 2 Basic Treatment
1歯の治療が確実にできるように
なるための基本手技



全顎的な治療に欠かせない審美修復、
咬合治療、矯正治療を包括的に解説。
「なぜ崩壊したのか」の真実に迫る。

2014年
3月
刊行予定

STEP 4 Full Mouth Reconstruction
審美と機能を両立させた
全顎的な治療



欠損修復は、単にインプラントを
埋入するだけではない。
生涯の安心を提供する欠損修復とは？

2014年
1月
刊行予定

STEP 3 Bridge & Implant
欠損修復に対するコンセプト



治療技術だけでは語れない歯科医療。
あなたは、患者のニーズに
応えることができる歯科医師だろうか？

2014年
5月
刊行予定

STEP 5 Optimal Treatment for Patients
歯科医療が目指すべきこれからの
方向性

※刊行予定は変更となる場合がございます。ご了承下さい。

きりとり線

注文書 プロフェッショナルデンティストリー STEP 1 Data Gathering 冊注文します。

モリタ商品コード:805560

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。

2013-9

Professional Dentistry

プロフェッショナルデンティストリー
患者から信頼される歯科医療とは

監修 木原 敏裕

歯科医療に真摯に向き合うための新シリーズ
ついに創刊。

STEP

Data Gathering

—患者の状態を確実に把握するために必要なエッセンス—

著 木原 敏裕 / 中野 稔也 / 山崎 正子

●サイズ:A4判変型 ●184ページ ●定価:12,600円(本体12,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

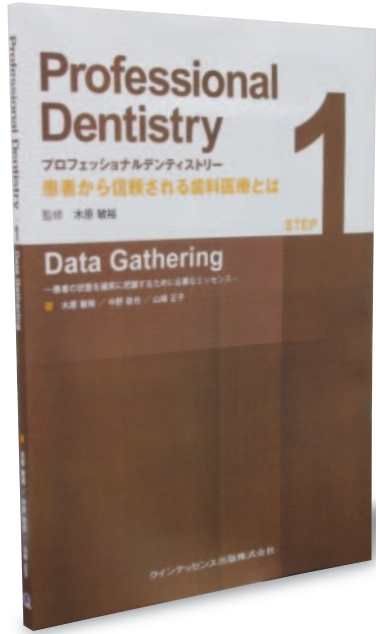
TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 http://www.quint-j.co.jp/ e-mail mb@quint-j.co.jp



第1回
配本

あなたは、胸を張ってProfessionalと名乗ることができるだろうか？

歯科医療に求められているもの——それは、患者が生涯にわたって安心できる医療を提供することである。これは、医療の根源であるにもかかわらず、長らくわれわれが向き合うことを忘れていたかもしれない。「目の前の患者にとって最適な歯科医療とはなにか？」この課題に真摯に向き合うことこそが、Professional Dentistryの扉を拓く第一歩である。



NEW STEP 1 Data Gathering

患者の状態を確実に把握するために必要なエッセンス

「患者はいまどんな状態にあるのか？」その正確な把握ができなければ、適切な治療はもとより、生涯にわたる安心を提供することは不可能である。シリーズ全巻に通ずるコンセプトと、診査にあたって必要不可欠なエッセンスを凝縮したSTEP 1は、Professional Dentistry実践の第一歩を踏み出す上で欠かせない1冊であろう。

Chapter 1

現在の歯科治療に必要な基本コンセプト

- 木原敏裕
- Chapter 1-1 現在の歯科治療に欠かせない3つの治療術式
- Chapter 1-2 Esthetics, Function, Structure, Biology を軸とする歯科治療

Chapter 2

歯科治療の組み立てかた

- 木原敏裕
- Chapter 2-1 患者の来院時にまず考えること
- Chapter 2-2 治療の成功に欠かせない4要素
- Chapter 2-3 治療範囲の考えかた

Chapter 3

診断に必要な資料

- 中野稔也
- Chapter 3-1 資料採得が、なぜ歯科臨床において必要不可欠なのか
- Chapter 3-2 資料の種類
- Chapter 3-3 基礎資料採得マニュアル
- Chapter 3-4 詳細資料採得マニュアル
- Chapter 3-5 顎関節関連資料採得マニュアル

Chapter 4

資料を読む際の基本コンセプト

- 木原敏裕
- Chapter 4-1 資料の読み込みかた・1 —— 口腔内の現状を把握する
- Chapter 4-2 資料の読み込みかた・2 —— 現状の原因を知る
- Chapter 4-3 資料の読み込みかた・3 —— 将来を予測する

Chapter 5

診査・診断に活かすパノラマエックス線写真と口腔内写真の読み込みかた

- 山崎正子
- Chapter 5-1 問診における“歯科的既往歴”を読み解く
- Chapter 5-2 パノラマエックス線写真の5つのチェックポイント
- Chapter 5-3 パノラマエックス線写真ではわからないこと
- Chapter 5-4 症例検討 パノラマエックス線写真を読む
- Chapter 5-5 顔貌写真を読む
- Chapter 5-6 口腔内写真を読む
- Chapter 5-7 症例検討 総合的に資料を読み込む

Chapter 6

臨床を行う際の指標とすべき分類

- 中野稔也
- Chapter 6-1 咬合に関する資料・分類
- Chapter 6-2 歯周組織に関する資料・分類

必要な基本コンセプト

何を基準に考え、どう取り組むか」Professional Dentistryのコンセプトを、ぜひ掴んでほしい。

診断に必要な資料

「資料はどう採得すればいい？どう読みこめばいい？」そんな疑問を解消する資料採得のノウハウを一挙収録。

審査・診断に活かす写真の読み込み方

もっとも身近な資料の1つであるパノラマエックス線写真。あなたはどこまで読み込むことができるだろうか？

